



新年明けましておめでとうございます。

— 2018年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。 —

新年、明けましておめでとうございます。皆様もよい年をお迎えのことと存じます。神宮前歯科クリニックは、平成22年1月4日に、ここ円山神宮前に開院し、お陰様で8周年を迎えることができました。

当院も年々、ご来院いただける患者様が増え、皆様には心より感謝申し上げます。



戌年の意味を調べてみると諸説あるようですが、戌年には「守る」という意味があるそうです。皆さんご存知でしたか？年賀状印刷用の本が本屋さん

さんに並び始めるとようやく来年は、戌年なんだなあと感じるようになります。その程度ですよ。年が明け2月にもなると今年は何年だなんて忘れてしまいますよね。面白いものです。ところで、「守る」とはどういうことかと言いますと、「植物が育っていき、花が咲き、実をつけ食べごろが過ぎた後、自分の実を落として、本体の木だけは守る」ということらしく、昨年の酉年は、「とり」⇒「取り」⇒「採る」という年で収穫を意味していたようで、そのあとに来る年ですから、今年は、収穫の後ということで「守る」ということなのです。ということで今年、急がず焦らず慌てずに、じっくり1年を通して前進していきたいと思っています。

昨年お亡くなりになった日野原重明先生の「Keep on Going 前に進み続けよう！」という言葉が浮かびました。停滞は、後退を意味するわけで、前へ前へ進み続けようとする意識が大切なんだなあと感じます。生きるということもまさに日々前へ前へでしょうし、仕事もプライベートもそうしていきたいと思えます。

私は、米国インプラント学会認定医、審美歯周外科認定医、かみ合わせ認定医、歯科エックス線優良医に加え、国内のインプラント学会の専門医を取得しております。スタッフも、常に一生懸命勉強し、知識、技術の向上を目指し、神宮前歯科クリニックに貢献をしてくれています。

そして、皆様からのお褒めの言葉も、お叱りの言葉も、励ましの言葉もすべて、気づきとして頂戴しております。これを感謝の意味として、これから私たちが、皆様にどうお答えしていくか、精一杯、精神誠意の心情をもって、研鑽を積み質の高い歯科治療ならびにサービスとしてご提供していくことだと考えております。これからも多くの患者様に喜んでいただけるよう治療してまいりますので、どうぞ今年も何卒宜しく願い申し上げます。

今年の私の目標は、「発」「守」「適」としました。

「発」: 多方面から多くの事を吸収し、情報発信していきたい。

「守」: 成年の意味のごとく、転機をみて前に進もう。

「適」: すべては適材適所。

医療法人社団信昌会 神宮前歯科クリニック
理事長 工藤 昌之

